

フィリピンの「BDO Unibank(BDO)」と業務提携を締結

静岡銀行（頭取 中西勝則）では、フィリピンにおけるお取引先の金融・貿易・投資などのニーズに迅速かつ適切にお応えするため、「BDO Unibank（以下、BDO）」と業務提携契約を締結しましたので、その概要をご案内します。

なお、本提携は、アジア地域では14行目の業務提携となります

1. 締結日 7月13日（水）

2. 業務提携の背景・目的

- 県内企業のアジア諸国への進出が増加傾向にあるなか、フィリピンに進出されている県内関連事業所数は36社と、ASEAN内で第4位となります。
- また、本年6月にフィリピン共和国大統領に就任したドゥテルテ氏は、日本を最重要パートナーとして位置づけ、同国への製造業誘致を主要政策に掲げていることから、今後、一層の製造業の進出が見込まれています。
- さらには、人口は1億人を超え、一人あたりの平均所得も3千ドルを超えていることから、有望な市場として、物販、サービス業の進出ニーズも高まっています。
- こうした背景を踏まえ、フィリピンにおける総合的な金融支援体制を整備するため、同国最大手の金融機関であるBDOと新たに提携を行うものです。

【ご参考】 静岡県内企業進出数（平成27年4月1日現在）

タイ	インドネシア	ベトナム	フィリピン	マレーシア	ミャンマー
217社	128社	81社	36社	32社	6社

※静岡県経済産業部作成

3. 業務提携の概要

（1）提携先／BDO Unibank（略称「BDO」）

（2）業務提携の内容

- すでにフィリピンに進出している、あるいは進出を検討しているお取引先に対して、BDOの金融サービスを提供することで支援体制の強化を図ります。

（3）お取引先のメリット

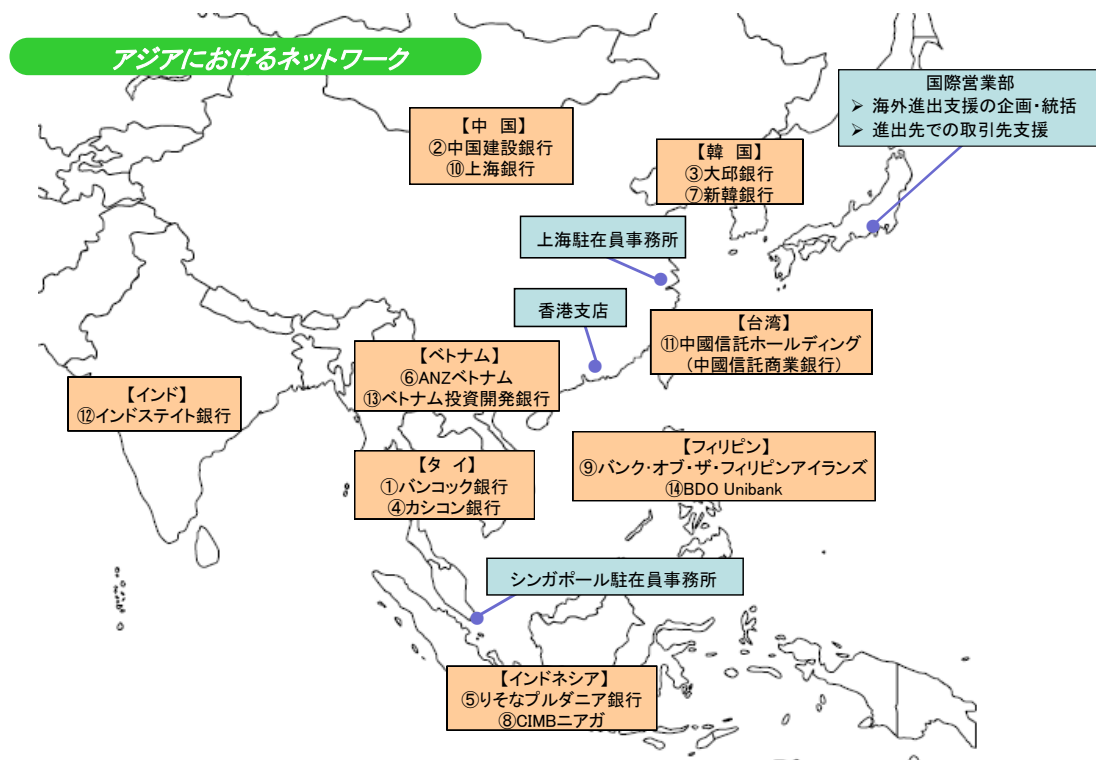
- BDOはフィリピンで約1,000拠点を有する最大手の銀行で、日本語に堪能なスタッフを配置したジャパンデスクを有しているため、現地で日本語によるサービスを受けることが可能です。
- また、BDOから、フィリピンで事業を展開するために必要となる投資環境情報や法令等の情報提供、現地における事業パートナー候補選定のアドバイスおよびビジネスマッチング支援などが受けられます。

4. BDO の概要

設 立	1967 年
拠 点	本店はマカティ、国内 926 支店
上場取引所	フィリピン証券取引所(2002 年 5 月に上場)
時価総額	382,764 百万フィリピンペソ(約 8,877 億円、2015 年 12 月末基準)
総資産	2,031,254 百万フィリピンペソ(約 4 兆 7,108 億円、2015 年 12 月末基準)
従業員数	26,652 人(2015 年 12 月末)
主な事業	商業銀行業務からリース、信託業務等全般をカバー
主な子会社	BDO De Oro Savings Bank(シティーの Saving Bank を買収)、BDO Insurance Brokers など 2016 年 1 月に野村ホールディングスと国内株式オンライン取引サービスを提供する合弁子会社を設立
格 付	Moodys:Baa2
沿 革	1968 年、Acme Saving Bank として設立。 1977 年、Banco de Oro Saving and Mortgage Bank に改称。 2011 年、BDO Unibank Inc に改称、現在に至る。
特 徴	・フィリピン最大の商業銀行で、総資産額、貸出金額、顧客預金金額でフィリピン第 1 位 ・フルバンキングサービスを提供し、主要株主である SM グループと連携してフィリピンで銀行業務を展開。フィリピン国内金融機関の中で最大のジャパンデスク陣容を有する。

【ご参考】静岡銀行のアジア地域におけるネットワーク

○静岡銀行はアジア地域で、現在8カ国、14行と提携しています。



※銀行名の前の数字は提携順を示すものです。